

令和4年8月10日

栃木県知事 福田富一 様

栃木県老人福祉施設協議会

会長 大山 知子

高齢者福祉施設における物価高騰への支援に係る要望

平素より県内高齢者福祉施設の運営にご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

コロナ禍の長期化やロシアのウクライナへの侵攻等による今般の物価高騰は、福祉サービスを必要とする生活に困窮する方々の生活はもとより高齢者福祉施設に大きな影響を及ぼしております。

特に、水道光熱費等の負担が大半の施設で大幅に上昇しており、すでに施設運営に甚大な影響が生じています。

高齢者福祉施設は、国が定める公的価格により経営するものであり、利用者の経済状況を鑑みれば物価高騰の影響を価格に転嫁することができず、経営努力のみでカバーし続けることは困難です。

つきましては、コロナ禍でも安心、安全な質の高い介護サービスをするため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用していただくなどして物価高騰への支援を要望します。

記

- 1 水道光熱費(水道費、電気料、ガス等の燃料費)の高騰分に対する助成
- 2 給食の材料費高騰分に対する助成